

2009  
R-bit ver.2  
発売開始!

Yamaishiya  
Yokin Kobo

ピアノのキータッチのお花…いえ、おはなし。  
イメージですが。



*without*



*with* **R-bit**<sup>®</sup>



R-bit  
C-15 (ヤマハ用)

## *Play it with R-bit.*



これまで国産ピアノのキータッチに満足できなかったことはありませんか。「もっとこうしたいのに」「この感触では伝えきれない」——その主な原因は、鍵盤アクション内のあるパーツにありました。そして、そのパーツの取り外し・交換は、それなりの時間と費用が必要でした。「アールビット<sup>®</sup>」は、少ない時間と少ない費用で、キータッチをパーツ交換と同様に向上させる新たなパーツ。簡単な取り付けでピアノ本体を傷つけることもありません。皆さんの感覚や感情を、もっとリアルに表現するための準備ができました。さあどうぞ「アールビット<sup>®</sup>」とともによい音楽を。

イメージではないおはなし。  
このネジ，キャプスタンといいます。  
違いがわかりますか？



YAMAHA



YAMAHA + R-bit



STEINWAY & SONS

(いずれも実寸の約160%)

R-bit®

### キャプスタンのおはなし。

外からはあまり見えませんが、ピアノ内部には鍵盤からハンマーそして弦へとつながる、アクションと呼ばれるとても複雑なメカニズムがあります。その複雑さが、演奏家の豊かな表現を可能にしているんですね。

さて、そのさまざまなアクションの過程のうち、鍵盤を押し下げた直後には「キャプスタン」と呼ばれるパーツが「ウイベン」という部分を持ち上げる動きがあります。実はこのキャプスタンとウイベンの関係は、演奏家の感覚、つまりキータッチに少なからず影響を与えます。もちろんキータッチは、その2つの関係のみで決まるわけではありませんが、その動きは鍵盤を押し下げた直後の過程のために、キータッチを決める大きな要因のひとつになっています。そしてもちろん、それはハンマーへとつながるピアノのアクションにおいても、重要な役割を担っているんです。

### 丸いアタマの意味。

ピアノメーカーとして誰もが認める存在——スタインウェイ。実は国産メーカーとスタインウェイのピアノ

は、アクションの構造はほとんど同じ。でも、少ない違いのひとつにそのキャプスタンの形状があります。上の写真はヤマハとスタインウェイのキャプスタン。一見、素材の違いに目が行きませんが、ヤマハのものはアタマの丸みがスタインウェイより平らに近いのがわかりますか。またカワイ（ポストンを含む）は、逆にスタインウェイより大きい丸みを持つ形状です。

キャプスタンはウイベンをてこの運動によって押し上げるわけですが、ヤマハの場合、そのかたがちが平らなことで滑らかなてこの運動というより、垂直に持ち上げるような運動になっていました。つまり鍵盤側＝演奏家の側からいうと、鍵盤を押し込むようなタッチになっていたわけです。そして鍵盤の動きをハンマーに伝えるという意味では、微妙なタッチをいまひとつ伝えきれない原因にもなっていました。

### R-bitでカンタンに解決。

R-bitはヤマハやカワイ（ポストンを含む）のキャプスタンに取り付けることで、理想的な上部の曲面を作り出すことができます。極めて軽量で薄く作られているため、キャプスタン自体を交換した場合とその差

は感じられないことでしょう。

そう、キャプスタン自体を交換することはできます。ですがその場合、アクション部分をピアノ本体からはずしてお預かりし、88鍵のキャプスタン全てを抜いて交換した後ピアノ本体にお戻しするという、大変な手間と時間そして作業料金が必要になってしまいます。

R-bitの場合は今までのキャプスタンに接着するだけ。60分程でその場の作業に取り付けが可能。また、もし元に戻したいときは、あらかじめ剥離可能な接着剤を用いることで、完全に復帰させることができます。

ピアノが感動的な音楽芸術になるのは、素晴らしい演奏家とその感覚や感情をあますことなく表現できるピアノがあってこそ。どうぞR-bitでよい音楽を表現してください。

\*キー重量の変化/ C15: +0.15g C9: +0.25g (理論値)

### ver.2 (バージョン2) 発売!

2009年、R-bitが新しくなりました!

ver.2では、キャプスタンの寸法が異なっていたフルコンサートサイズにも対応いたしました。また環境にも配慮し、素材をEUの環境基準であるRoHS指令に準拠したものに変更。そして接着剤を使用しないタイプ「GF」も受注生産を開始いたしました。

新しいR-bitで新しいキータッチをご体験ください!

### R-bit®(アールビット®)

ver.2 RoHS準拠 フルコン対応

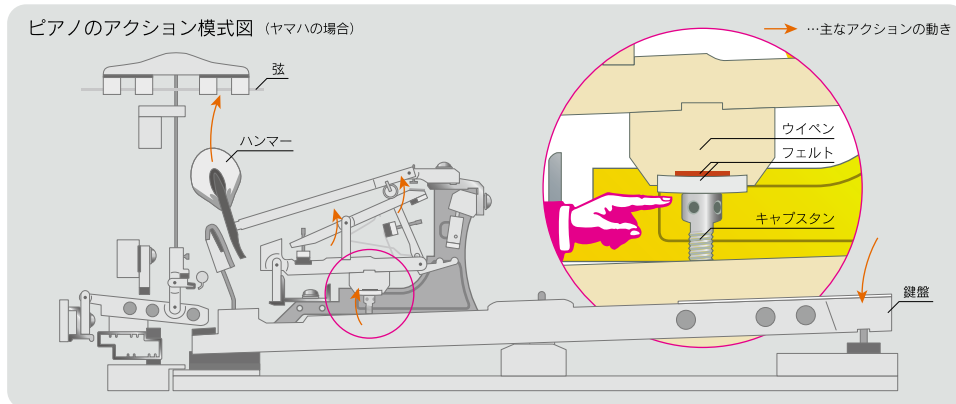
C15(ヤマハ用), C9(カワイ・ポストン用) ¥16,800~(1台/希望小売価格/税込)

C25(フルコンサート用/対応機種: CF III, CF III S等) ¥27,300~(1台/希望小売価格/税込)

※上記価格には取付作業・調整料金は含まれません。 ※取付時間/約60分  
※別途、工賃・出張費等が必要です。 ※ピアノの状況などにより価格は異なる場合があります。詳しくは取付技術者までお尋ねください。 ※「GF」の価格等は取付技術者までお問い合わせください。

■日本製	製品名	曲面半径(m)	外径(mm)	高さ(mm)	重さ(g)
■素材/真鍮	C15	12.5	9.5	2.0	0.3
■寸法/右記	C9	12.5	9.5	2.0	0.5
	C25	12.5	10.7	2.2	0.55

「R-bit」及び「アールビット」は山石屋洋琴工房の登録商標です。  
特許/第3864316号 登録商標/第4959726号  
All rights reserved. ©Yamaishiya Yokin Kobo 2007 made in Japan



開発元・お問い合わせ

R-bit® 取扱店

## 山石屋洋琴工房

〒201-0001 東京都狛江市西野川 1-26-10-1F  
Tel 03 3488 6616 Fax 03 3488 6912  
iwasaki@yamaishiya.com